

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市国見児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズユープ
3	指定期間	平成28年4月1日から平成33年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 16,923人 (前年度比 97.3%) 平成28年度 17,390人 平成27年度 18,604人 平成26年度 17,499人</p> <p>《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 27,266千円 (24,872千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、地域懇談会、児童クラブ保護者懇談会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	児童館の設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。また、地域の特性を生かした各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	S
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な運営管理体制が構築されている。また、施設内外の日常点検及び定期点検、マニュアル等の整備、毎月の避難訓練の実施等、安全に留意した運営に取り組んでいる。	S
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な保守点検や清掃により、建物、設備、外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取組みが実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	S
IV サービスの質の向上	名札の着用、館内掲示による職員紹介、児童館だよりの発行等による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに取り組んでいる。また、各種研修への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等を通して利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	S
V 施設固有の基準	児童クラブの運営においては、誕生会や節目の行事等を通して、日常に変化を持たせる取組みを実施している。家庭との連携としては、毎月の児童クラブ通信の発行、年3回の保護者懇談会、希望者への個人面談等を実施し、子どもの様子を伝え信頼関係の構築に努めている。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（ 特定非営利活動法人ワーカーズコープ ）による自己評価》
<p>仙台市国見児童館の基本方針をしっかりと理解の上、“子どもたちをまんやかに”利用者、職員、地域みんなで成長し合える児童館を目指し、様々な活動に積極的に取り組んできました。子どもの居場所づくりとして、地域の方々と一緒に学習支援や子どもたちと一緒に食事をする子ども食堂「ほっと☆くにみ」の企画をし、10月から月1回計6回の開催を行いました。七夕作りに於いては、子どもたちと民生委員、老人クラブ、地域の皆さんと一緒に協力しながら行い素敵な七夕飾りができました。また、地域の方の「～したい」の声から「ブライムテニス」や一輪車普及協会の方の指導を時々いただいています。また、来年度はベビーフェイスマッサージ「Hoco」や大学のゼミと「ちょいスポ」も企画しています。近隣の大学生の卒業制作「手作り絵本」のお手伝いやコミュニティーセンターの花壇作りに関わってきました。子育て家庭支援事業としては、子育て支援クラブ「とちのみ」と一緒に裏庭の畑で野菜を育て収穫し食べる「べじたべる」を継続して行い、乳幼児親子から児童まで一年を通しての食育を行いました。放課後健全育成事業では、当団体の他事業所の協力を得て8館合同の登米鱒淵デイキャンプ「自然と遊ぶ・感じる・あじわう」を行い自然に触れる事のみならず、地域の方との交流や他児童館の児童との交流を行い、普段感じる事の出来ない人との絆や自然の大切さなどを実感することができました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>地域連携の取組みとして、地区のふくし活動連絡会に参加し子どもの見守りへの協力を仰ぐほか、国見地区まちづくり協議会による遊び・学習・食事を通した子どもの居場所作りへの協力、地域内の東北福祉大学学生ボランティアとの連携による読み聞かせや花壇作り、子育て支援クラブ、民生委員児童委員、老人クラブ、地域住民等との連携した行事などが実施されている。</p> <p>子育て家庭支援の取組みについては、3歳児親子を対象とした登録制幼児クラブや、音楽や体を動かす乳幼児親子対象の申込み制行事、保護者交流サロン、ベビーマッサージ等を毎月定例で実施している。区保健福祉センター保健師や校医と連携した育児講話等を企画し育児情報の提供を行うほか、児童館だよりに「悩まず気軽にSO Sを」の記載欄を設け、相談しやすい環境作りや育児不安の解消等に取り組んでおり評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課） 子供未来局子育て成部児童クラブ事業推進室